

ながった幼稚園様バードピア認定地 野鳥調査報告

2022.10.1

太平電機株式会社
ECOひいきプロジェクト
代表取締役社長
樋口公平



地方創生 SDGs
官民連携
プラットフォーム



私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



この資料はCO2を発生しない
電力で作製しました。



太平電機株式会社 ECOひいきプロジェクト

調査時使用したもの

- 自動車1台 . . . 現地訪問用
- 望遠鏡 . . . 20倍
- 三脚 . . .
- カメラ . . . 500mm一眼レフ
- 双眼鏡 . . . 8倍
- 記録用紙
- 筆記具、携帯電話、飲み物持参。



裏山エリアの野鳥 ラインセンサス調査

- 【日時】 2022.10.1 8:27～8:45 18分
- 【場所】 駐車場から裏山に上り頂上まで行き、同じ山道を引き返すコース。
- 【コース】 駐車場→登り口→きり坂→ち坂→さくら坂→もみじ坂→すぎ坂→どんぐり広場→逆コースを下る(下りは上りに記録ない種のみ)
- 【調査法】 ラインセンサス法→時速2キロ程度の徒歩、前左右上空に出現する野鳥の姿と声を確認し酒類と数を記録。
- 【撮影】 調査を優先し、撮影できる場合は写す。

ビオトープエリア 定点調査

- エリア内に立ち、いる野鳥、飛来する野鳥の種類、行動を声、姿を確認し記録した。2022.10.1 8:50～9:10 20分 井戸側に立ち調査。(数は記録しない)
- 9:10～9:30 ビオトープ入り口側に立ち調査。
- 双眼鏡、望遠鏡、カメラを使用し野鳥の種類と行動を調査



調査定点

調査結果 一覧表

日付	鳥類目録7版順		2022.10.01						今回の野鳥の行動やエリアの環境の利用	
	科	園敷地内確認種	裏山エリア	裏山センサス確認数	ビオトープエリア	留/夏/冬	主な利用	環境省 RL	神奈川県 RL	
累計種数										
1	ハト科	キジバト	○	1	○	留鳥	林			林の中でデデポポーとさえずり
2	モズ科	モズ	○	1		冬鳥	林			鳴き真似後にキチキチキチと鳴く 林の南側
3	カラス科	ハシブトガラス	○	3		留鳥	住宅地			林周辺から鳴き声が聞こえる
4	シジュウカラ科	ヤマガラ			○	留鳥	林			林の中で地鳴き
5	シジュウカラ科	シジュウカラ			○	留鳥	林			林の中で地鳴き
6	ヒヨドリ科	ヒヨドリ	○	7	○	留鳥旅鳥	林			林内にまばらに生息、頂上部に3羽まとまっていた。上空を東→西に通過する2羽確認
7	メジロ科	メジロ	○	1	○	留鳥	林			林の中で地鳴き
8	セキレイ科	ハクセキレイ			○	留鳥				チチンと鳴きながらビオトープエリア上空を通過
合計	6	8	5		6					
外来種	チメドリ科	ガビチョウ	○	2		留鳥	林			林の藪の中で2羽で移動していた

【考察】 裏山5種 15羽 ビオトープ域6種類 合計8種類

ながった幼稚園の野鳥 10月現在累計種 8種

調査後の報告 裏山のラインセンサス調査考察

- 【考察】
- 裏山では5種＋外来種1種が確認できた
- モズが初鳴き 縄張りを宣言し、越冬するための環境がそろっている可能性がある。
- キジバトがさえずり 繁殖行動の一つである
- ヒヨドリが頂上部に3羽確認、渡りの時期であり、わたっているヒヨドリの可能性がある。裏山はそのコースで休憩地にもなっている可能性が高い
- 外来種であるガビチョウが生息している。

ながつた幼稚園 裏山の野鳥 10月現在の累計確認種 5種

調査後の報告 ビオトープエリア定点調査考察

- 【考察】
- ビオトープ域では合計6種が確認できた
- ヤマガラが確認できた。林内種のヤマガラの生息は、林の面積がある程度あり密度がある程度濃いことが言える
- シジュウカラが確認できた。カラ類2種が生息している
- ヒヨドリが上空を2羽 東から西へ通過。渡りの時期のルートとなっている可能性がある。
- ハクセキレイが上空通過
- すべて林内か上空での確認で、ビオトープや地面に降りた野鳥は確認できなかった。

ビオエリアの野鳥10月現在の累計確認種 6種

種ごとの解説 モズ

- 山地で繁殖し、秋冬は平地に移動し越冬します。
- 10月頃に飛来し「キチキチキチ」と鳴き、縄張を宣言します。
- 写真はオスで目元に黒い帯の模様があります。
- 目立つ木や電線、柵の上などで鳴くため声を覚えると見つけやすいです。
- 裏山周辺を移動しながら鳴いており、ながった幼稚園は縄張の一部となっていたことがわかりました。
- 昆虫やトカゲなど小動物を捕食します。
- 縄張内は小動物が生息する環境であることが言えます。



写真は別知で撮影したものを利用

種ごとの解説 ヒヨドリ

- 一年中生息する「留鳥」
- 以前は渡り鳥で、冬に暖地に渡る習性を残しています。
- 裏山で群れで休むヒヨドリ、ビオトープ域上空を西に飛ぶヒヨドリが確認されました。長津田幼稚園が渡りのコースの一部となっていて、休息の場所の役割を果たしている可能性があります。



写真は別知で撮影したものを利用